

令和元年(2019年)12月期 第2四半期決算説明会

オエノノホールディングス株式会社

自然の恵みを活かし、バイオ技術をベースに、
人々に食の楽しさと健やかな暮らしを提供します。

令和元年8月22日

代表取締役社長 西永裕司

(証券コード：2533)

1. **令和元年度 第2四半期 連結決算概要**
2. **中期経営計画2023 本年度の取組み**
(2019 → 2023)
3. **令和元年度 通期業績見通し**

- 1. 令和元年度 第2四半期 連結決算概要**
2. 中期経営計画2023 本年度の取組み
(2019 → 2023)
3. 令和元年度 通期業績見通し

市場・業界

経済情勢

- ・米中貿易摩擦への懸念等、海外経済の不確実性が高まり、先行きは不透明

業界動向

- ・価格重視の消費行動が強く、今秋の消費増税の影響が懸念される
- ・ドラッグストアチェーンでの酒類販売が拡大

1-6月実績

(百万円、%)

	H30年	R元年	増減	前期比
売上高	38,390	36,171	△2,218	94
営業利益	857	1,010	153	117
経常利益	868	1,008	139	116
親会社株主に帰属 する四半期純利益	559	616	56	110

令和元年度 営業利益の増減要因

1-6月実績

H30年営業利益	8.6億円
R元年営業利益	10.1億円

酒類事業 0.9億円

酵素医薬品事業 0.5億円

加工用澱粉事業 0.1億円

増益の合計
+1.5億円

△0.0億円 その他

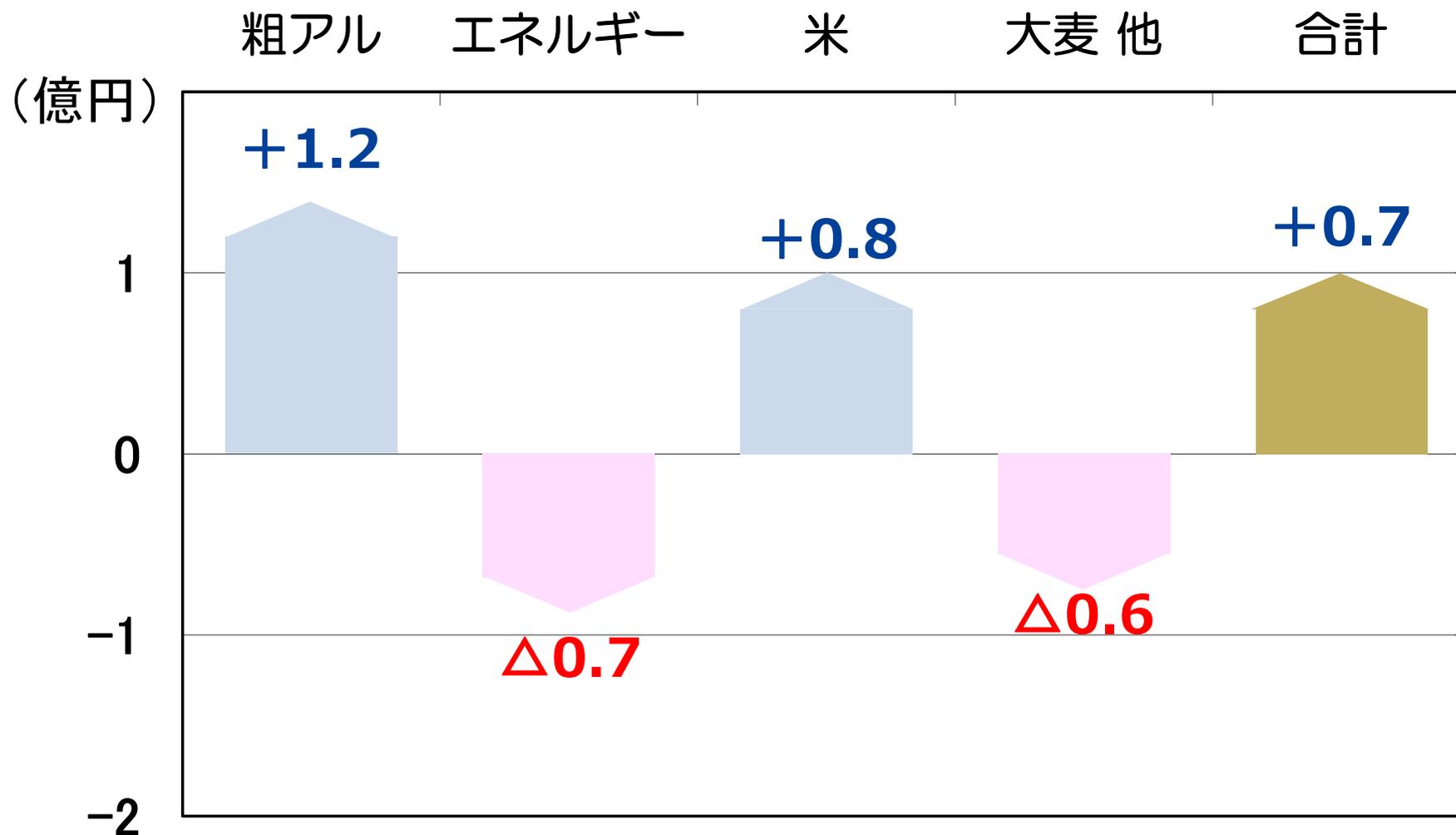
減益の合計
△0.0億円

+1.5億円

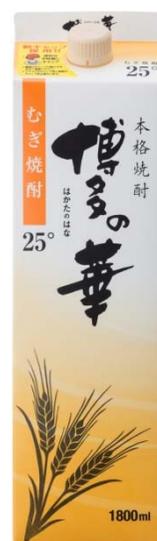
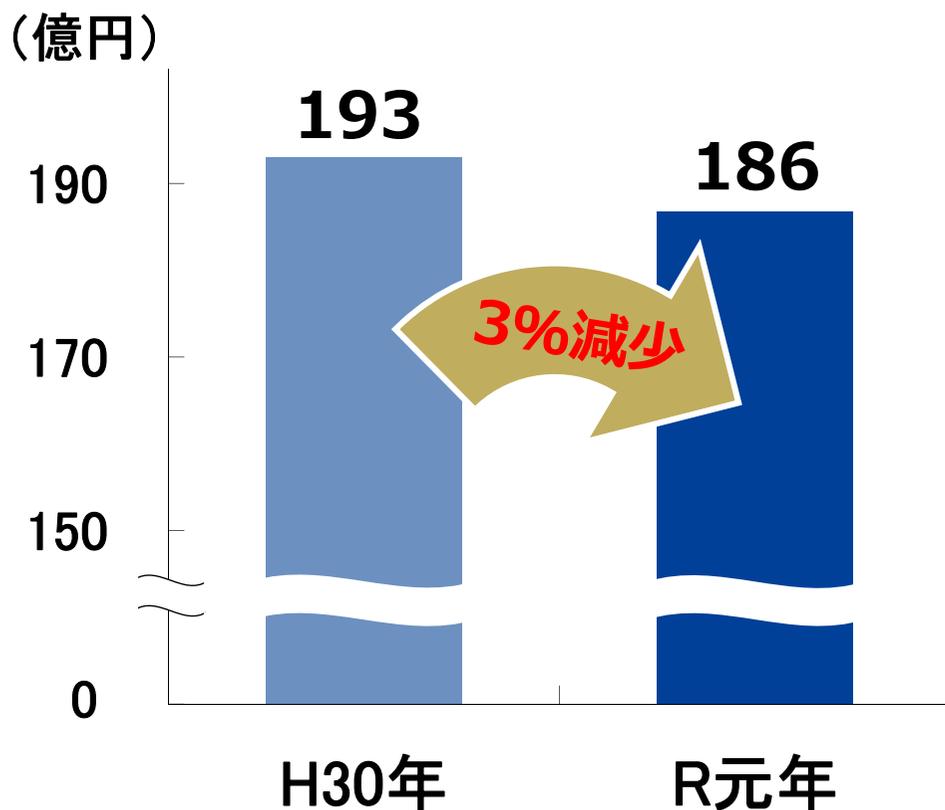
販管費の削減
△3.8億円

令和元年度（酒類事業）原材料コストの内訳

利益増減



令和元年度 焼酎の売上高



博多の華



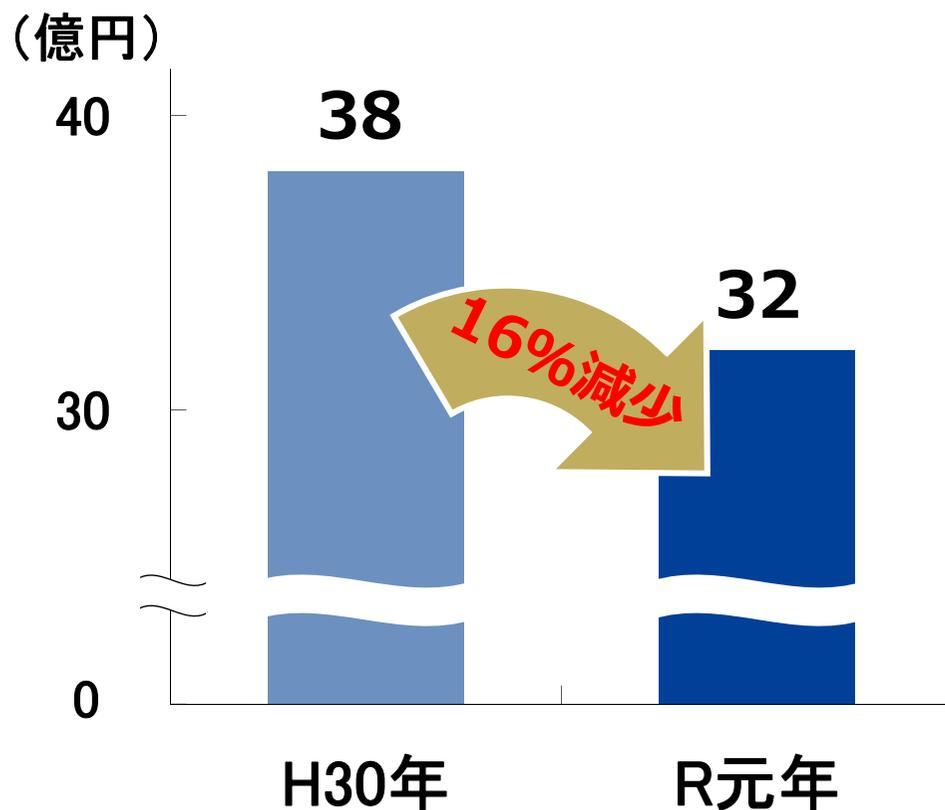
すごむぎ



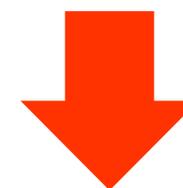
すごいも

「博多の華」、「すごむぎ・すごいも」増加 ↑

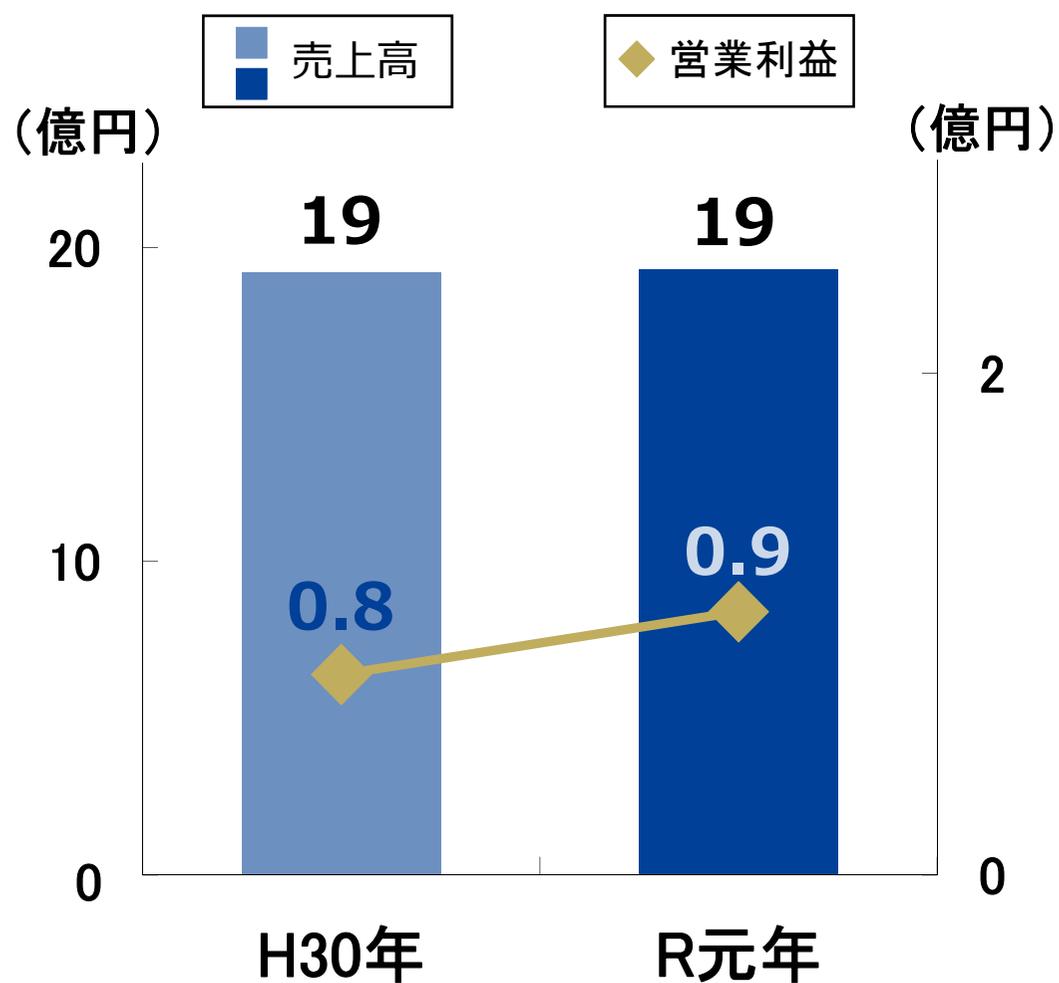
PB商品、梅酒漬込用焼酎減 ↓



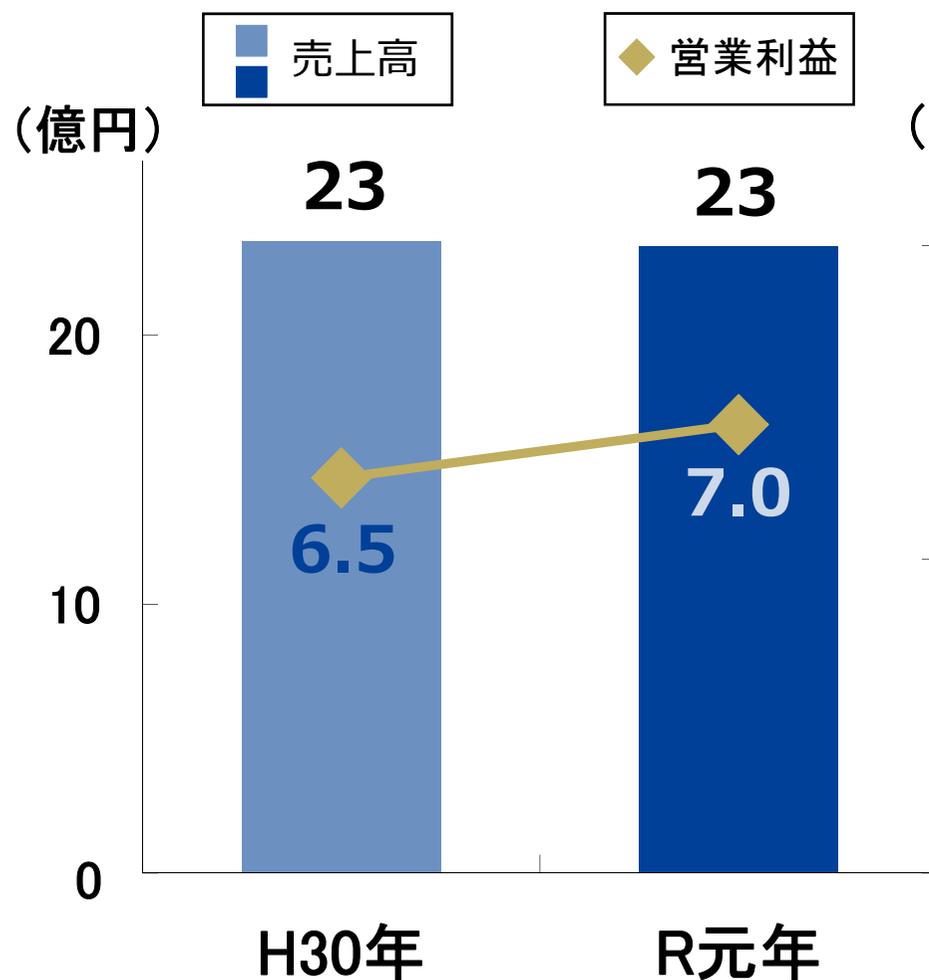
昨年発生した
北海道
胆振東部地震
による影響



企業のBCP対策の広がり



販売単価の
改善による
利益増



➤ 生産支援ビジネス
好調に推移
→売上・利益に貢献

➤ ラクターゼ
売上数量 前年並み
→販売単価低下
為替の影響

1. 令和元年度 第2四半期 連結決算概要
- 2. 中期経営計画2023 本年度の取組み
(2019 → 2023)**
3. 令和元年度 通期業績見通し

5本の柱

焼酎
事業に
集中

アルコール
事業
販売の
拡大

生産
改革

酵素
医薬品
事業の
新展開

CRE
戦略

甲類焼酎 ビッグマン

エリアマーケティング（北海道）

- 「北海道 ビッグマン」新CM公開
- 消費増税対策：9月各種キャンペーン実施



CMキャラクター：ラグビー日本代表 リーチ マイケル

やきとり缶オンパック
キャンペーン

店頭大陳キャンペーン
(ディスプレイコンテスト)

販売店タイアップ
キャンペーン

甲類焼酎 ビッグマン

エリアマーケティング (静岡)

- 「静岡ビッグマン」リーチ選手応援広告 (8月~)
- 静岡県内の大規模花火大会で、うちわ配布PR



乙類焼酎 博多の華

本格麦焼酎 全国売上第2位ブランド

■ 全方位のラインアップ^o (消費の複層化に対応)

→ パックシリーズ追加

すっきり



香り華やか



シンプルな味



香り重厚



複雑な味



芳醇

New!!

博多の華
The Dry

New!!

博多の華
The Rich

**チューハイ
NIPPON
PREMIUM**

■ 産地追加によるシリーズ拡充 新商品続々追加!

New!!

北海道産
富良野メロン



New!!

北海道産
赤しそ



New!!

福島県産
白桃



New!!

静岡県産
緑茶

リニューアル



New!!

福井県産
梅



New!!

熊本県産
すいか



販売チャネル

量販店

ドラッグ
ストア



ご当地 チューハイ

- 地産地消の限定ご当地チューハイ
- 地元にも愛される、県民熱愛チューハイ



北海道限定



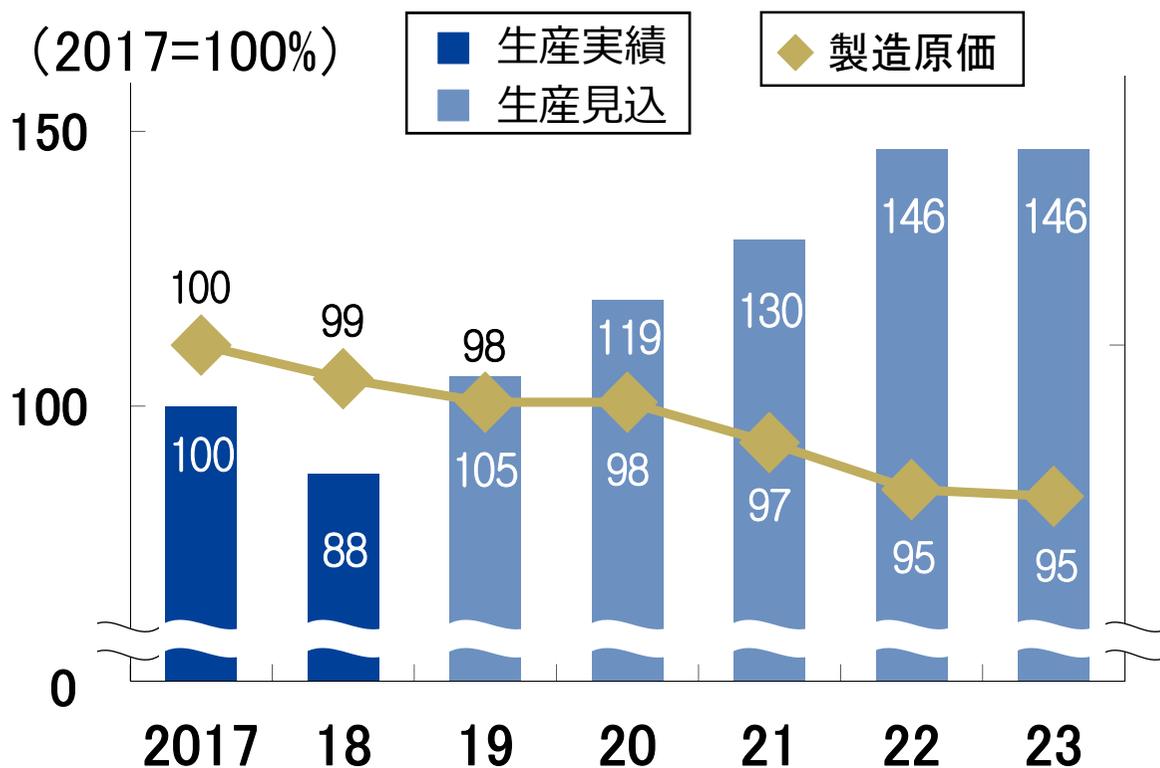
秋田県限定



八戸・名古屋・
岡山・福岡屋台など
熱烈な支持

アルコール

■ 清水工場 蒸留設備増強 10月より稼働予定
生産数量 : 35,000 → 75,000KL/年



上期売上 **16%減**



下期

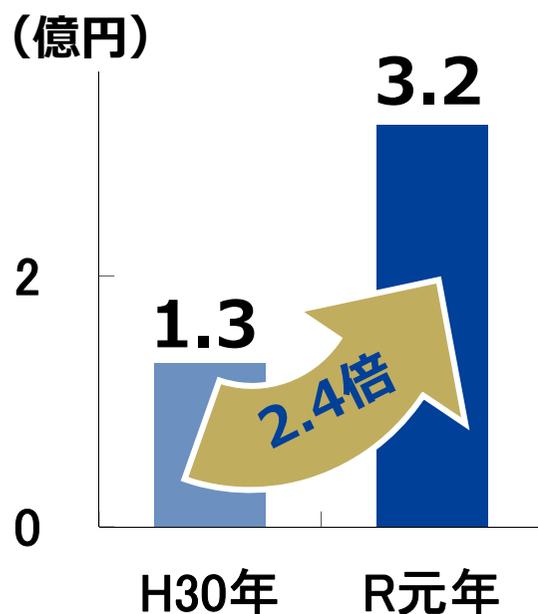
販売数量増により
通期 **13%増見込**

パッカー 受託製造

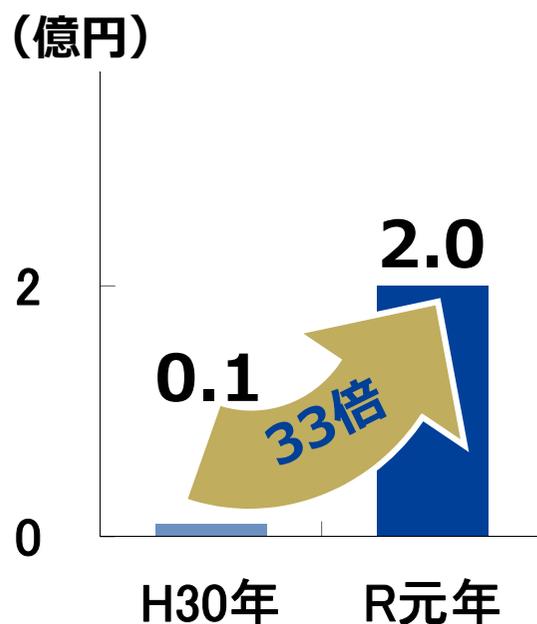
- お取引先企業（酒類メーカー、組織小売業）との関係強化
→ **B to B取引** の拡大

OPS（オエノンプロダクトサポート）

チューハイ パッカー

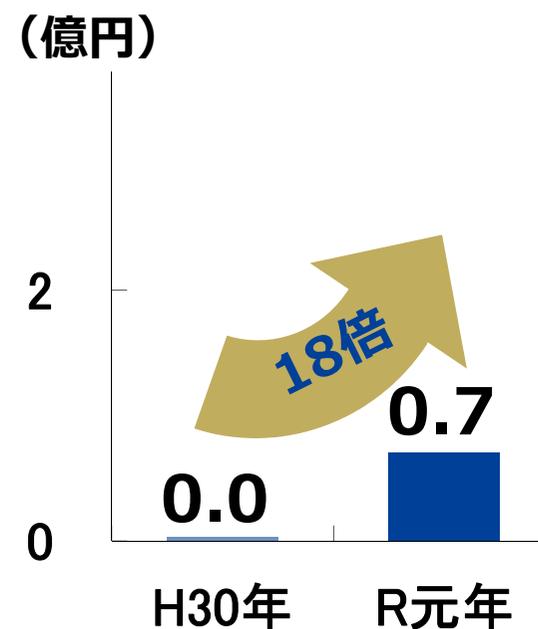


みりん 受託製造



福德長酒類

調味料 受託製造



生産支援 ビジネス

■ 売上高大幅増：前年比 **144%**
→ **B to B取引** の拡大

お取引先企業

食品・飲料
メーカー

機能性素材
メーカー



乳酸菌

食品用
機能性素材

その他



不動産

- 銀座ビル再開発（本年11月 本社移転予定）
→ 解体工事期間：来年4月より1年間
- 吾妻橋倉庫跡地の有効利用

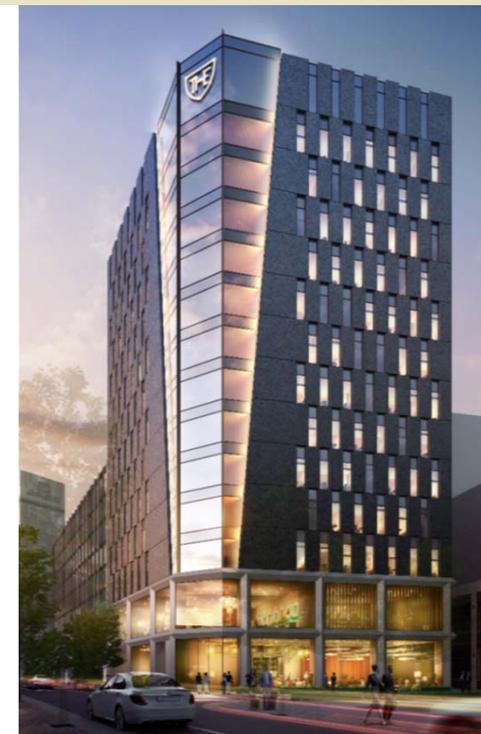
銀座ビル再開発 外観イメージパース↓

銀座

ロイヤルパークホテルズ
アンドリゾーツ様と
事業開発基本合意書を締結
2023年1月 開業予定

吾妻橋

レジデンシャルホテルを建設
事業者へ賃貸を計画
2021年1月 開業予定



←吾妻橋レジデンシャルホテル計画
外観イメージパース

不動産

- 関西事務所の土地・建物を賃貸
- 牛久シャトーの賃貸借で牛久市と基本合意

神戸

新事務所へ移転後、
地元不動産業者へ賃貸



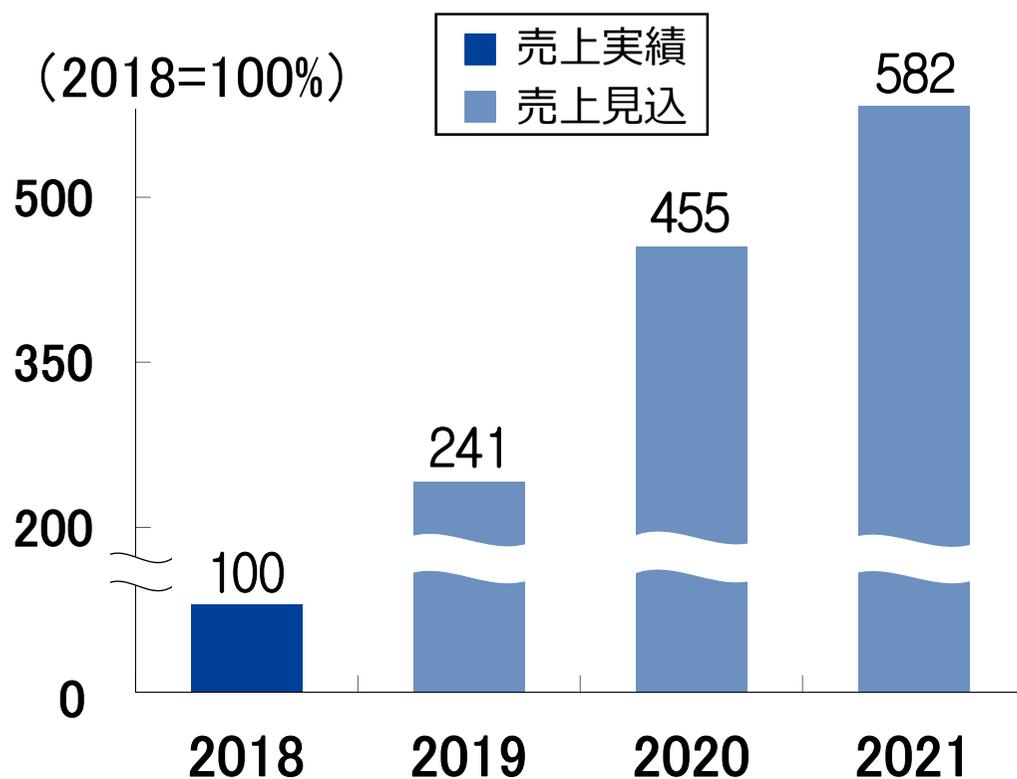
牛久

牛久市が牛久シャトー
全体を賃借し、保存・活用
本年度中に契約締結予定



酒類 輸出

- 国産クラフトジンの海外での需要増大
→国内生産体制の確立 3工場体制へ



ETSU販売先
欧州各国
北米・豪州



New!!
新クラフトジン
下期投入予定



エネルギー 効率化

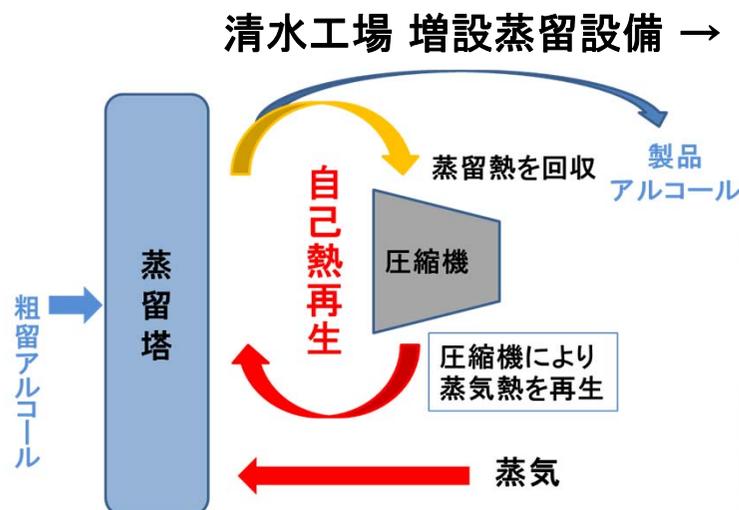
- 酵素医薬品工場：ボイラー更新 重油→LNG
- 清水工場：自己熱再生システム導入

従来型よりも
CO₂を年間**11%**削減



↑ 酵素医薬品工場 新ボイラー

従来型よりも
CO₂を年間**35%**削減



省資源

- ビッグマンストロング40% 発売
アルコール分20%の従来型大型容器商品の
の1/2に圧縮

➤ ペット容器小型化

➤ 輸送費削減

➤ 環境配慮型商品

容量 1/2

New !!



=



1. 令和元年度 第2四半期 連結決算概要
2. 中期経営計画2023 本年度の取組み
(2019 → 2023)
3. 令和元年度 通期業績見通し

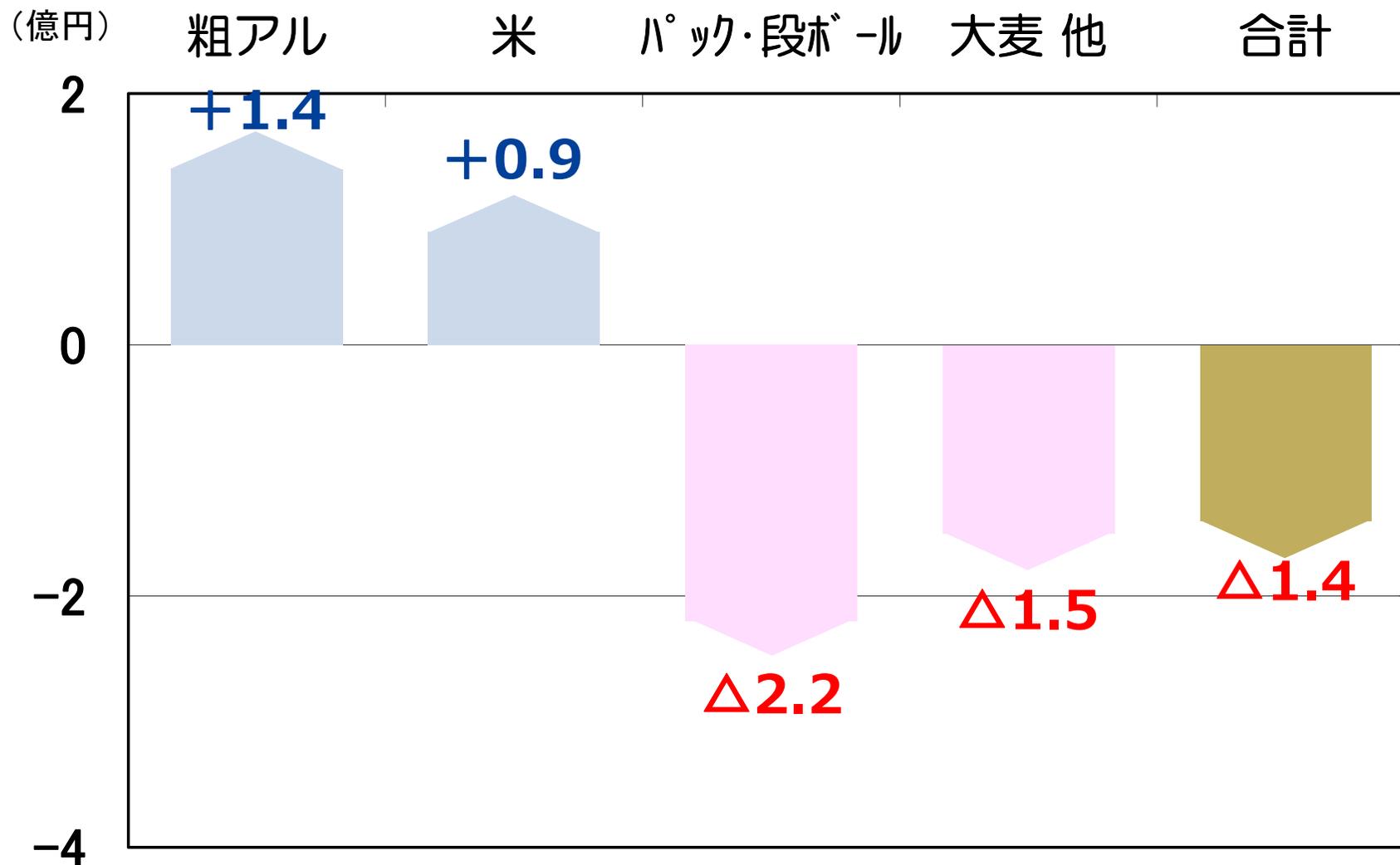
令和元年度業績見通し

(百万円、%)

	H30年	R元年	増減	前期比
売上高	77,151	76,000	△1,151	98
営業利益	1,582	1,650	67	104
経常利益	1,605	1,700	94	105
親会社株主に帰属 する当期純利益	469	1,000	530	213

1株当たりの配当金 7円

利益増減



(単位：円)

	H30年	R元年
ドル	110	111
ユーロ	130	124

(億円)

マイナス要因

粗留アルコール Δ 0.4

コーン Δ 0.4

輸出(酵素・酒類)他 Δ 0.9

計 Δ 1.7

Δ 1.7 億円



本資料に記載されております将来の見通しにつきましては、
資料作成時点において入手可能な情報に基づく弊社の判断であり、
実際の業績につきましては、記載された見通しと異なる可能性があります。
また、本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としており、
弊社株式の購入などを勧誘するものではありません。
銘柄の選択、投資の最終決定はご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

オエノングループホームページ
<https://www.oenon.jp>